

第二次 佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画について

①平成24年度事業実績

(ア) 人権同和教育・啓発の推進

項目	事業名	事業内容	実施日/対象者	実施場所	回数	人件数等	事業の方向性・検討課題
社会における人権同和教育							
第3章 人権同 和教育・ 啓発の 推進	人権を守る市民集会	①市民を対象に人権意識の高揚を図り、人権尊重のまちづくりを目指して開催 講演 演題「人生いつもありがとう」 講師 吉川 精一さん (歌手/元NHKアナウンサー)	11/17 市民	あいとびあ 臼田	1	247	広く市民を対象とした人権同和教育事業として、今後も継続して実施していく。
	人権同和教育講座	①同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向けた、市民の正しい理解と認識を育むため開催。 (東地区、臼田地区、浅科地区、中込地区) ※2年間で7地区を行うため、本年度は4地区で開催。	8/23～ 9/6 東地区	東地区館	3	96	7地区において、隔年で行う3回シリーズの講座。今後も様々な問題について、地区ごとにばらつきがないよう企画・開催していく。
			9/20～ 10/4 臼田地区	あいとびあ 臼田	3	161	
			10/11～ 25 浅科地区	交流文化館 浅科	3	108	
			11/ 8～ 22 中込地区	佐久市研修センター	3	135	
巡回指導事業	①各区へ人権同和学習会の開催を文書で依頼。 ②人権同和教育推進員24名により各区での人権学習、研修、懇談会を開催。 ③機会人権同和教育研修会の実施。 ④福祉施設での人権学習会を実施。	随時/ 地区 住民	主に各 地区の 公会場 で開催	計	33ヶ所 1,120	区又は地区を単位に様々な場と機会を捉え、今後も地道に学習会を開催していく。	
学校における人権同和教育							
	教職員人権同和教育研修会事業	①人権同和教育の充実を図るために、学校教職員を対象に研修会を開催 演題 「忘れない くじけない」 講師 平間 勝成さん (元南相馬市立大甕小学校長) 実践発表 人権同和授業の実践発表(2校) 平根小学校、望月中学校	7/31 教職員	佐久勤労者福祉センター	1	269	平成24年度も継続して研修会を実施した。講座内容も時宜を得たものとしながら、今後も継続して実施していく。
	PTA人権同和教育研修会事業	①PTAで人権同和教育の研修会を実施 ②各小中学校での保護者参観日等に講演会や研修会を開催。	年計画により実施/ 児童・生徒・保護者等	各小・中学校	計	8,618	PTA・小学校の協力を得て、今後も継続して実施していく。
	補助教材配本事業	小学校1・3・5年生、中学1年生に人権同和教育を充実するための学習教材として、「あけぼの」を提供。	5月/ 児童・生徒	各小・中学校	1	23校 3663冊	小学校・中学校の学習教材として、今後も継続して実施していく。
	人権同和少年教育推進事業	①解放子ども会 2子ども会、会員12名 望月(小・中)内山(小・中)解放子ども会指導者 (人権同和教育推進員、指導員、関係小中学校教諭) ②野外合同学習(キャンプ・天体観測・遺跡見学)	週1回/ 児童・生徒	人権センター、 集会所	計	128回 392	小中学生の基礎学力を高め、人権・同和問題を正しく認識し、差別に打ち勝つ人間を育てるため、今後も継続して実施していく。
			8/9.10	長者の森	1	16	子ども会の交流を継続していく。
就学前における人権同和教育							
	就学前人権同和教育研修会	①保育園等で人権同和教育の研修会を実施 ②保育園等の保護者・保育士等を対象に研修会を開催し人権意識の高揚を図る。	年計画により実施/ 保護者・保育士等	各保育園等	計	7園 279	H23からの新規事業で、H24は開催園が増加した。幼児教育の大切さを中心に今後も継続して実施していく。
企業における人権同和教育							
	人権啓発標語	市内小学5年生を対象に人権啓発標語の募集 市内16小学校 優秀作品170点(内、短冊用優秀作品3点選定) 人権を守る市民集会において作品展示	10/11役 員会にて選定	あいとびあ 臼田		全170点 展示	小学校の協力を得て、今後も継続して実施していく。
	人権啓発研修会	企業人権同和教育研修会の実施 ① 演題「身近な人権」 講師佐久市社会教育指導員 平岡洋明さん ② 演題「公正な採用選考について」 講師 長野労働局職業安定部 橘田利夫さん	6/7会 員事業所	市役所8 階会議室	1	51	会員相互の貴重な研修会の場として、今後も継続して実施していく。
			1/23 会 員事 業所	市役所8 階議 議室	1	33	

(イ) 隣保館活動の推進（実績）

項目	事業名	実施主体	事業内容	実施日/対象者	回数	人件数	事業の方向性・検討課題
基本事業							
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の 推進 ・隣保館事業	社会調査及び 研究事業	中央隣保館	① 県隣保館関係職員研修会等出席（長野市・東御市・上田市）	4/18 10/2 2/8	3	4	
			② 県隣保館先進地視察研修（滋賀・福井）	7/12～13	1	1	
			③ 人権同和教育・人権啓発に係る講演会や研修に出席（塩尻）	9/28		1	
			④ 訪問等による地区世帯状況等の把握				
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の 推進 ・隣保館事業	相談事業	中央隣保館	○生活、福祉、健康、就労、融資、年金、教育、住宅、人権相談等の対応				
			① 来館者や電話での相談 ・内容に応じ関係機関と連携して助言指導を行った。 ② 訪問による相談活動 ③休日・生活人権相談窓口 ・毎月第3土曜日に開設			55	
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の 推進 ・隣保館事業	啓発・広報活動事業	中央隣保館	《啓発・広報活動》				
			①高齢期の健康管理講演会 「今ささえあって、こころ豊かに生きる」 講師：増田友厚先生（大林寺、蕃松院住職）	8/25	1	32	
			②人権啓発ポスターパネル展 「東日本大震災被災地の子どもたちからのメッセージ」（38枚）	8/18～ 29	1	105	
			③広報活動 ・「佐久市中央隣保館だより」の発行 市協支部長に依頼して、佐久市地区内全戸配布 （隣保館審議会委員・中央隣保館運営委員） ・「広報佐久」掲載、「チラシ」配布等 3月号広報に「たより」を掲載、全戸配布 地域交流事業のチラシを中込原と瀬戸地区に配布 ・人権啓発ビデオ貸出		5		3
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の 推進 ・隣保館事業	地域交流事業	中央隣保館	④解放新聞、冊子、ハローワーク求人情報展示				
			①スポーツ交流 ・マレットゴルフ大会	10/21	1	44	
			②EMばかり教室	7/6 9/7	2	27 23	
			③ そば打ち体験教室	11/22	1	19	
			④ 正月の生け花教室	12/27	1	13	
			⑤料理教室	8/7	1	12	
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の 推進 ・隣保館事業	地域交流事業	中央隣保館	⑥日帰り研修 ・群馬県吾妻群長野原町	10/31	1	31	

周辺地域巡回事業	中央隣保館	①映画会 クリスマス家族映画会「みつばちハッチ」 佐久市コスモホール	12/23	1	686	
		②生け花教室（下越同和教育集会所）	第4金曜日	3	12	
地域福祉事業	中央隣保館	③舞踊教室（下越同和教育集会所）	第2水曜日	11	44	
		④手芸教室 ・岸野集会所	第1・3月曜日	24	46	
		・内山集会所	第2・4火曜日	24	122	
		①健康相談 ・市保健師による健康相談、血圧測定など	2/19	1	7	
		②知っておきたい介護教室 ・特別養護老人施設、佐久平愛の里 施設見学と介護保険制度と実技講習会	10/8	1	22	
		③健康料理教室	2/19	1	17	
特別事業						
地域交流促進事業	中央隣保館	《 交流促進講座開催事業 》				
		①やさしい古文書入門講座	第3水曜日	12	108	
		②実用書道教室	第2・4木曜日	24	166	
		③絵手紙教室	第3水曜日	12	178	
		④手芸教室	第2水曜日	12	96	
		⑤ヨーガ教室	第2・4月曜日	20	353	
		⑥初心者パソコン教室 （月曜教室と火曜教室を開催）	第1・3月曜日 第1・3火曜日	32	481	
その他事業						
第2章 分野別人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の 推進 ・隣保館事業	その他	中央隣保館	①貸館事業 ・各サークル・会議などに使用		86	2300
			②教室作品展 ・地域交流促進講座の成果を一堂に発表する作品展を開催	12/10～ 20	1	71
			③ホームページの更新 ・佐久市のホームページを有効活用して浅科人権文化センターのイベント及び講演会、講座案内・各種相談窓口の掲示をし、人権啓発や情報の提供を実施しました。		6	

(イ) 隣保館活動の推進（実績）

項目	事業名	実施主体	事業内容	実施日/対象者	回数	人件数	事業の方向性・検討課題
基本事業							
第2章 分野別 人権問題	社会調査及び研究事業	浅科	① 県隣保館関係職員研修会等出席 (長野市・東御市・上田市) ② 人権同和教育・人権啓発に係る講演会や研修に出席 ③ 訪問等による地区世帯状況等の把握	4/18 10/2 2/8	3	2	研修会等に積極的に参加し、他市町村の隣保館関係職員と積極的に情報交換する中で各種事業に生かしていく。
	相談事業	浅科	○生活、福祉、健康、就労、融資、年金、教育、住宅、人権相談等の対応				相談をととして地域の課題や住民ニーズ等発見し対応するとともに、予防していく。相談ごとの回答やアドバイスを提供するにととまらず「悩み事」をかかえた相談者に対する心のケアの場とする。
			① 個別訪問による相談活動 ・生活相談員により地区の独居老人世帯を重点において訪問し、解放長生き会への参加の呼びかけや、相談・言葉かけを行ってきました。	通年		33	
② 来館者や電話での相談 ・内容に応じ関係機関と連携して助言指導を行ってきました。 ③ 健康相談 ・解放長生き会の折に保健師・看護師による健康相談			通年	12	122		
1 同和問題に関すること (6) 隣保館活動の推進 ・隣保館事業	啓発・広報活動事業	浅科	《 人権広報活動 》				紙面による活動は、住民に広く読んでもらうことが目的であるので、期待され喜ばれる紙面作成に細心の努力が必要とされる。
			① 「浅科人権文化センターだより」の発行 ・内容は当館の行事予定・報告や、人権研修会の報告など行事の内容写真を多く取り入れ、見やすく興味を持っていただくように工夫しました。地区内への配布にあつては訪問して会話を心がけてきました。(地区内、センター運営委員、隣保館審議会委員) ② 人権教育啓発関係ビデオの貸し出し(在庫 200本) ③ 人権パネルの展示 ・人権啓発ポスター、パネルを展示 ④ 広報活動 ・「隣保館だより」の発行(広報佐久3月号に合刷)市内全戸へ配布、また関係機関への配布をし隣保館事業内容の取り組みを周知しました。 ・各種事業の開催に際し、浅科地区全域にチラシ回覧をし、幅広く情報提供をしました。 ⑤ 解放新聞、ハローワーク求人情報、情報誌等の提供	随時 常設 通年	年6回	450部 1	
			《 地区内人権啓発活動(地域人材育成) 》				地域には様々な生活課題を抱える人々が生活している、こうした課題が個人個人の課題として処理されてしまう現実がある。課題を発見し対応していく。
			① 小・中学校教諭と運動団体役員との人権懇談会 ② 同和教育教材等の作成 ・信州農村開発史研究所の支援 ③ 浅科支部女性部活動への支援(24年度休み)			1	

項目	事業名	実施主体	事業内容	実施日/対象者	回数	人件数	事業の方向性・検討課題	
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館 活動の 推進 ・隣保 館事業			《 地区内外の人権啓発活動 》				お互いの悩みや不安を語り合うことで、共通する生活上の課題があきらかになり、協力しながら課題解決をしようとする思いや連帯感が高まり、自己実現が促進される。	
			① 小学校6年生の人権同和教育活動の支援 ・小学校6年生への人権学習を行いました。	11/27・30		77人		
	地域交流事業	浅科	① 浅科人権文化センター祭り（隔年に一度開催） ・人権啓発講演会 ・大正琴の演奏 ・中山道太鼓保存会の皆さんによる演奏 ・当館実施の事業作品展示（書道・手芸・絵手紙・パソコン） ・飲食コーナー（焼きそば・トン汁・おでん）	11/11			146人 （講演会参加者数含む）	
			② 浅科小学校6年生と地区高齢者との人権交流学習会 ・すいとん作りとレクリエーション、会食時の会話を通じて世代を超えた交流を深めるとともに、高齢者の話を聞くことを通じての人権学習が行われました。	11/27・30			77人	
			③ 地域内外の高齢者交流活動（料理教室）	奇数月	6	123人		
			④ 手芸教室	5月～2月	10	75人		
			⑤ 浅科支部夏季地域交流会	8/5	1			
	周辺地域巡回事業	浅科	訪問指導により高齢者や障がい者、一人世帯等の家庭を巡回訪問し、健康や介護等の相談に応じて状況を把握し、指導を行ってきた。	随時	12	6		
	地域福祉事業	浅科	① 解放長生き会健康教室（血圧、健康相談・料理・運動・マッサージ教室等） ② 解放長生き会生きがい研修 ・臼田 五稜郭・旧中込学校見学 ・飯山市 真宗寺・高橋まゆみ人形館見学	月1回 4/26 9/20	8 2	149人 29	高齢者の生活を総合的に支えていくために、各関係機関と情報交換や連携を通じ対応していく。	
	特別事業							
地域交流促進事業	浅科	《 休日開館事業 》 ・年間25日休日を開館して以下の事業を実施しました。 ① 浅科担当の人権擁護委員・人権相談員さんによる、浅科地区全域の生活人権相談 ② 絵手紙教室 ③ 高齢者交流活動（グループ育成）	毎月第3土曜日 毎月第1土曜日	12 12	9 153人	多くの住民が気軽に参加できるように、広く住民に各事業を提供する。		
		《 交流促進講座開催事業 》 ① 書道教室（児童生徒対象） ② 書道教室（成人・高校生・中学生対象） ③ 大正琴教室 ・デイサービス等における、ボランティア演奏会も行いました。 ④ 初級パソコン教室 ・6～10月（ワード）、11～3月（エクセル）	毎水曜日 毎月曜日 毎第2・4水曜日 6月～3月 第1・2・3金曜日	40 38 20 26	564人 480人 223人 438人	地域の実態に即した内容にし、多くの地域住民が気軽に参加できる条件作りが大切になってくる。		
継続的相談援助事業	浅科	① 関係機関、団体と連携しての継続的相談活動 ② 長期的・継続的な相談を通じて地域住民の自立向上を目的とした、支援方策検討会	随時	5 1	6 4	高齢者の生活を総合的に支えていくために、各関係機関と情報交換や連携を通じ対応していく。		

項目	事業名	実施主体	事業内容	実施日/ 対象者	回数	人. 件 数	事業の方向性・検討課題
その他事業							
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館 活動の 推進 ・隣保 館事業	その他	浅科	①ホームページの有効活用 佐久市のホームページ内に、隣保館のイベント・講演会・講座案内・各種相談窓口を掲示し、インターネットによる人権啓発や講演会、講座案内等の情報提供を行いました。		1		紙面による活動は、住民に広く読んでもらうことが目的であるので、期待され喜ばれる紙面作成に細心の努力が必要とされる。

(イ) 隣保館活動の推進（実績）

項目	事業名	実施主体	事業内容	実施日/対象者	回数	人件数	事業の方向性・検討課題	
基本事業								
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館 活動の 推進 ・隣保 館事業	社会調査及び研究事業	望月	① 人権同和教育・人権啓発に係る講演会や研修に出席	4/18 10/2 2/8	3	3		
	相談事業	望月	○生活、福祉、健康、就労、融資、年金、教育、住宅、人権相談等の対応					
			① 個別訪問による相談活動 ・地区の世帯を訪問し、事業参加の呼びかけや、相談・言葉かけを行った。	随時				
			② 来館者や電話での相談 ・内容に応じ関係機関と連携して助言指導を行った。	随時		116		
				③ 健康教室での相談 ・健康教室などの事業参加時の相談				
	啓発・広報活動事業	望月	《 人権広報活動 》					
			①同和地区内への通信（そよかぜ）を発行 ・内容は当館の行事予定などを掲載。	2回		280枚		
			② 人権教育啓発関係図書・ビデオの貸出	通年		0		
③ 人権パネルの展示			通年					
			④ 「隣保館だより」の発行（広報佐久3月号に合刷） ・市内全戸へ配布し、また関係機関への配布をし隣保館事業内容の取り組みを周知した。					
			《 地区内外の人権啓発活動 》					
			①人権啓発講演会 ・演題「戒名の差別に取り組んで」 ・講師：部落解放同盟佐久市協議会書記長 高塚清美氏 差別戒名の状況や取り組みについて学びました。	12/8		40		
地域交流事業	望月	① 史跡めぐり ・春 戸隠神社ほか ・秋 ハッ場ダム建設地ほか	6/7 10/31		26 31			
		② 解放子ども会と高齢者の交流会			91			
周辺地域巡回事業	望月	訪問指導により高齢者や障がい者、一人世帯等の家庭を巡回訪問し、健康や介護等の相談に応じてきました。			0			
地域福祉事業	望月	① 高齢者健康教室 ・第1回 ・第2回 ・第3回	6/21 9/21 12/8		14 10 10			

(イ) 隣保館活動の推進（実績）

項目	事業名	実施主体	事業内容	実施日/ 対象者	回数	人. 件 数	事業の方向性・検討課題	
特別事業								
第2章 分野別 人権問題	地域交 流促進 事業	望月	《 休日開館事業 》					
			毎月、第2・第4土曜日を基本に開催			25回		
			《 交流促進講座開催事業 》					
			① 工芸教室		6	24		
			② 手話教室 主に休日開館と併せて実施		27	258		
1 同和問 題に関 すること (6) 隣保館 活動の 推進 ・隣保 館事業	相談機 能強化 事業	望月	① 支援方策検討会の開催					
			・第1回	2/25		4名		
			・第2回	3/15		4名		
			②不登校親の会「こち駒」の開催		6	19		
			・年6回開催					
その他事業								
・隣保 館事業	その他	望月	①望月人権フェスティバル					
			・ NPO法人、人権団体などで構成する「もちづき人権フェスティバル実行委員会」により開催	12/8		100人		
			②貸館事業					
			・各種サークル活動、会議などに使用	通年	194	1612		
			③ホームページの更新					
			・ 佐久市のホームページを有効活用して浅科人権文化センターのイベント及び講演会、講座案内・各種相談窓口の掲示をし、人権啓発や情報の提供を実施しました。		1			

(ウ) 子どもの人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	実施場所	回数	人・件数等	事業の方向性・検討課題
第2章 分野別 人権問題 2子ども の人権に 関するこ と	児童虐待の 予防、早期 発見のため の啓発活動	子どもの人権の視点のもと、児童虐待の早期発見や早期対応を図り、地域や保育所・幼稚園・学校・児童相談所・医療機関等の連携を深め、幅広いネットワークを構築し、生命尊重の精神や人権意識の高揚を推進します	11月 3月 市民	幼稚園・ 保育園。 学校。公 共		ポス ター・ リーフ レットの 配布2回 84ヶ所/回	児童虐待防止月間等にあわせて、広報・FMを通して、また、保育園や学校等へポスターやリーフレットを配布し、児童虐待の防止や相談機関等について周知していく。
	佐久市 不登校等 対策連絡 協議会	いじめや不登校など学校におけるさまざまなトラブルの解消のため、学識経験者をはじめ関係機関・団体の代表を委員に委嘱して協議会を設置します。いじめや不登校の現状を把握し、協議、検討を重ねたうえで市教育委員会に対して対応策等の提言を行います。	8/30・ 10/11・ 12/10・ 2/7 協議会 委員	佐久市役 所	4	4回 31人	市教育委員会では、協議会の提言を、リーフレットやHP等で積極的に学校の保護者や市民へ周知していく。

(エ) 障がい者の人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	実施場所	回数	人・件数等	事業の方向性・検討課題
第2章 分野別 人権問題 3障が い者の 人権に 関するこ と	特別支 援教育 説明会	障害のある児童生徒に対する社会全体の理解を促進し、自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援する特別支援教育を市民に広く知っていただくため、一般市民も対象とする特別支援教育説明会を開催します。	7/2 市民	佐久市役 所	1	35人	平成23年度から事業を実施。平成24年度は、出席した市民にアンケート調査を行い、特別支援教育に、どのようなニーズがあるか把握に努めた。調査結果を踏まえ、今後は、個別教育相談会を取り入れる等、より丁寧な説明会を実施していく。
	障害者 スマイル ライフ フェスタ 開催	自立生活支援センターで開催してきた講座・教室などの活動を紹介するとともに、障害のある方と市民の皆さんの交流の場づくりとして開催する。	1/27 市民	交流文 化館 浅科	1	276人	今年度も大勢の市民の皆さんに参加をして頂き盛大に開催が出来たが、次年度からは、社会福祉協議会のふれあい広場共同開催する方向で検討
	わかび な祭 (学園 祭)開 催	施設における利用者（障害者）の日頃の活動の成果発表や、行事の一端を紹介するとともに、利用者が作製した手工芸品等の展示・即売会を行い、地域の方々とのふれあいの場として開催します。	10/6 市民	臼田 学園	1	来場者 221人	地域の方々とのふれあいと理解を通して、施設から地域生活移行へ向けたステップアップの場とするため、今後も継続していく。

(オ) 女性の人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	実施場所	回数	人・件数等	事業の方向性・検討課題	
第2章分野別人権問題4女性の人権に関すること	第2次男女共同参画プラン（第3節人権の尊重と暴力のない社会づくり）							
	男女共同参画推進事業	○男女共同参画の視点による人権意識の高揚を図る。	2/11 市民	コスモホール	1	参加者 403名	講演会等より多くの市民が参加できるように市民ニーズに沿った公園計画当の開催を計画していく。	
		講演会を開催 ① 講演 演題「折り梅に描いたこころの介護」 講師 松井久子 (映画監督/脚本家/プロデューサー)						
		○男女共生ネットワーク人権啓発事業（委託事業）						
	① 研修 演題「男女共同参画の現状と課題」 講師 長野県男女共同参画推進県民会議 小池喜代	6/1 市民	消防署講堂	1	参加者 84名			
② 市民フォーラム（委託事業） 講演 演題「男も女も輝く地域づくり」 講師 長野大学環境ツーリズム学部 教授 古田睦美 実践談「家族経営協定」 講師 井出道子	11/7 市民	佐久市研修センター	1	参加者 81名				
暴力根絶推進事業	○男女間のあらゆる暴力を未然に防ぐ啓発の推進	6/1 9/3 11/7 2/11 市民	市内施設		講演会等 参加者数 647人/年	DV被害にあったとき、市に相談窓口がある事を知っている市民の割合目標値80% H24男女共同参画講演会時アンケート調査結果は68%		
	「相談窓口」（常設）について各研修等の機会をとらえて市民に周知していく。							

(カ) 高齢者の人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	実施場所	回数	人・件数等	事業の方向性・検討課題
第2章分野別人権問題5高齢者の人権に関すること	地域における啓蒙活動	虐待防止パンフレットを用いて、地区サロン等で高齢者の虐待防止についての広報活動を行い、高齢者が安心して生活できる地域づくりを目指します。	市民 民生児童委員	市内公民館等	10	250	
	認知症予防相談・啓発事業講演会	高齢者の権利擁護や成年後見制度についての講演会を行い、高齢者が住み慣れた地域で生活が持続できるよう、支援体制の構築に努めます。	市民	・あいとびあ ・野沢会館 ・婦人研修センター ・交流文化館 浅科	4	478	

(キ) 外国人の人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	実施場所	回数	人件数等	事業の方向性・検討課題
第2章 分野別 人権問題 6 外国人の人権に関すること	国際交流フェスティバル	日本に住む外国出身者の人々と交流することにより、これからの地域の国際交流・国際協力に対し、市民一人ひとりが理解を深め、豊かな国際感覚を養うこと、また、それにより地域の国際化の推進を図ることを目的とし、開催する。	9/23 市民	野沢会館	1	2,750人	参加国数13カ国、団体11ブース、体験8ブース、バザー9ブース、レストラン6ブースと多くの方に参加頂いた。今後は目標来場数を3,500と掲げ、さらに多くの方に来場していただけるように内容を充実させていく。
	国際交流サロン	多国籍の市民同士が自由に交流でき、情報を得、また地域住民との接点となる場所を提供するために開催する。	6/23 7/26 10/23 11/10 11/15 11/23 12/22 2/16 3/2 全市民	野沢会館	9	延べ 309人	平成24年度は国際交流ネットワーク佐久の参加団体を始めとした方々にご協力いただき海外料理教室や市内巡り等、様々な講座を開催した。今後はさらに多くの団体に参加していただき、より多岐に渡る交流を推進する。

第二次 佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画について

②平成25年度事業計画

(ア) 人権同和教育・啓発の推進

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	回数	人 件 数	前年実績 対比(%)	備考
社会における人権同和教育							
	人権フェスティバル	①市民を対象に人権意識の高揚を図り、人権尊重のまちづくりを目指して開催 講演 演題 講師	12/7 市民	1			本年度は、隔年実施の「人権フェスティバル」で、県との合同開催。(H25東信地区開催のため)
	人権同和教育講座	①同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向けた、市民の正しい理解と認識を育むため開催。 (野沢地区・望月地区・浅間地区) ※2年間で7地区を行うため、本年度は3地区で開催。	8/29～ 9/12 野沢地 9/26～ 10/10 望月地 10/22 ～11/5 浅間地	3 3 3			3回シリーズの内容は、様々な人権、同和問題、ハンセン病問題。
	巡回指導事業	①各区へ人権同和学習会の開催を文書で依頼。 ②人権同和教育推進員24名により各区での人権学習、研修、懇談会を開催。 ③機会人権同和教育研修会の実施。 ④福祉施設での人権学習会を実施	随時/ 市民	計			
学校における人権同和教育							
第3章 人権同 和教育・啓 発の推進	新任・転入教職員人権同和	①人権同和教育の充実を図るために、新任・転入学校教職員を対象に研修会を開催 講演 演題 「被差別部落の歴史と現状」 講師 佐久市同和教育推進員 原 純一郎さん	5/16 5/21	2			本年度から新規事業として開催。
	教職員人権同和教育研修会事業	①人権同和教育の充実を図るために、学校教職員を対象に研修会を開催 講演 演題 講師 実践発表 人権同和授業の実践発表(2校) 望月小学校、浅間中学校	7/31 教職員	1			例年、小中学校の夏休み中に年1回開催し、市内小中学校全教職員(給食従事職員を含む)を対象として開催。
	PTA人権同和教育研修会事業	①PTAで人権同和教育の研修会を実施 ②各小中学校での保護者参観日等に講演会や研修会を開催。	年計画により実施/ 児童・生徒・保護者等	計			
	補助教材配本事業	小学校1・3・5年生、中学1年生に人権同和教育を充実するための学習教材として、「あけぼの」を提供。	5月/ 児童・生徒	1			
	人権同和少年教育促進事業	①解放子ども会 2子ども会、会員12名 望月(小・中)内山(小・中)解放子ども会指導者(人権同和教育推進員、指導員、関係小中学校教諭)	週1回/ 児童・生徒				
		②野外合同学習(キャンプ・天体観測・遺跡見学)	8月				

就学前における人権同和教育

就学前 人権同 和教育 研修会	①保育園等で人権同和教育の研修会を実施 ②保育園等の保護者・保育士等を対象に研修会を開催し 人権意識の高揚を図る。	年計画 により 実施/ 保護 者・保 育士等	計				
--------------------------	---	---------------------------------------	---	--	--	--	--

企業における人権同和教育

人権啓 発標語	市内小学5年生を対象に人権啓発標語の募集 市内16小学校 優秀作品 点（内、短冊用優秀作品3点選定） 人権を守る市民集会において作品展示	10月役 員会議 にて選 定					
人権啓 発研修 会	企業人権同和教育研修会の実施 ① 演題 講師 ② 演題 講師	5月役 員会に て決定	1				
		役員会 にて決 定	1				

(イ) 隣保館活動の推進 (計画)

項目	事業名	実施主体	事業内容	実施日/ 対象者	回数	人件 数	前年実 績対比 (%)	備考
基本事業								
第2章 分野別 人権問 題 1 同和問 題に関 すること (6) 隣保館 活動の 推進 ・隣保 館事業	社会調査 及び研究 事業	中央隣保館	① 県隣保館関係職員研修会等出席 ② 県隣保館先進地視察研修 ③ 人権同和教育・人権啓発に係る講演会や研修に出席 ④ 訪問等による地区世帯状況等の把握					
	相談事業	中央隣保館	○生活、福祉、健康、就労、融資、年金、教育、住宅、人権相談等の対応 ① 来館者や電話での相談 ・内容に応じ関係機関と連携して助言指導を行った。 ② 訪問による相談活動 ③ 休日・生活人権相談窓口 ・毎月第3土曜日に開設	随時 随時				
	啓発・広報活動事業	中央隣保館	《啓発・広報活動》 ① 高齢期の健康管理講演会 ・内容・日程については未定 ② 人権啓発ポスターパネル展 ③ 広報活動 ・「佐久市中央隣保館だより」の発行 市協支部長に依頼して、佐久市地区内全戸配布 (隣保館審議会委員・中央隣保館運営委員) ・「広報佐久」掲載、「チラシ」配布等 3月号広報に「たより」を掲載、全戸配布 地域交流事業のチラシを中込原と瀬戸地区に配布 ・人権啓発ビデオ貸出 ④ 解放新聞、冊子、ハローワーク求人情報展示		1 5 通年 通年			
	地域交流事業	中央隣保館	① スポーツ交流 ・マレットゴルフ大会 ② EMぼかし教室 ③ そば打ち体験教室 ④ 正月の生け花教室 ⑤ 料理教室 ⑥ 日帰り研修 ・未定	6/23 7/9	1 2 1 1 1 1	50 40 20 15 20		

周辺地域巡回事業	中央隣保館	①映画会	12/15	1	500		
		②生け花教室（下越同和教育集会所）	第4金曜日				
地域福祉事業	中央隣保館	③舞踊教室（下越同和教育集会所）	第2水曜日				
		④手芸教室					
		・岸野集会所	第1・3月曜日	24	40		
		・内山集会所	第2・4火曜日	24	100		
特別事業							
地域交流促進事業	中央隣保館	《 交流促進講座開催事業 》					
		①やさしい古文書入門講座	第3水曜日	12	144		
		②実用書道教室	第2・4木曜日	24	288		
		③絵手紙教室	第3水曜日	12	264		
		④手芸教室	第2水曜日	12	180		
		⑤ヨーガ教室	第2・4月曜日	20	400		
		⑥初心者パソコン教室	第1・3月曜日 第1・3火曜日	32	500		
その他事業							
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館 活動の 推進 ・隣保館事業	その他	中央隣保館	①貸館事業 ・各サークル・会議などに使用				
			②ホームページの更新 ・佐久市のホームページを有効活用して浅科人権文化センターのイベント及び講演会、講座案内・各種相談窓口の掲示をし、人権啓発や情報の提供を実施しました。				
			③人権フェスティバル 例年市で行っている人権を守る市民集会を「人権フェスティバル」として、隣保館事業の発表、体験教室を行います。 ・佐久勤労者福祉センター（午前10時～午後4時） （内容）・体験教室・講演会				

(イ) 隣保館活動の推進 (計画)

	事業名	実施主体	事業内容	実施日/対象者	回数	人件数	前年実績対比 (%)	備考
第2章 分野別人権問題 1 同和問題に関する (6) 隣保館活動の推進 ・隣保館事業	基本事業							
	社会調査及び研究事業	浅科	① 県隣保館関係職員研修会等出席 ② 県隣保館先進地視察研修出席 ③ 人権同和教育・人権啓発に係る講演会や研修に出席 ④ 訪問等による地区世帯状況等の把握					研修会等に積極的に参加し、他市町村の隣保館関係職員と積極的に情報交換する中で各種事業に生かしていく。
	相談事業	浅科	○生活、福祉、健康、就労、融資、年金、教育、住宅、人権相談等の対応					
			① 個別訪問による相談活動 ・地区の独居老人世帯を重点において訪問し、解放長生き会への参加の呼びかけや、相談・言葉かけを行います。 ② 来館者や電話での相談 ・内容に応じ関係機関と連携して助言指導を行います。	随時				
啓発・広報活動事業	浅科	《 人権広報活動 》						
		① 同和地区内への通信（人権文化センターだより）発行 ・内容は当館の行事予定・報告や、人権研修会の報告など行事の内容写真を多く取り入れ、見やすく興味を持っていただくように工夫していきます。（地区内、センター運営委員、隣保館審議会委員） ② 人権教育啓発関係ビデオの貸し出し（在庫 200本） ③ 人権パネルの展示 ④ 「隣保館だより」の発行（広報佐久3月号に合刷） ・市内全戸へ配布し、また関係機関への配布をし隣保館事業内容の取り組みを周知していきます。	随時 常設	6	450部	1		
			《 地区内人権啓発活動（地域人材育成） 》					
			① 小中学校教諭と運動団体役員との人権懇談会 ② 浅科支部女性部活動への支援 ③ 佐久地区解放教育研究会活動の支援 ④ 信州農村開発史研究所活動の支援					

	事業名	実施主体	事業内容	実施日/対象者	回数	人件数	前年実績対比(%)	備考	
第2章 分野別 人権問題 1 同問題に関する こと (6) 隣保館 活動の 推進 ・隣保 館事業	啓発・ 広報活動 事業	浅科	《 地区内外の人権啓発活動 》						
			① 小学校6年生の人権同和教育活動の支援 ・小学校6年生への人権学習を行います。 ② 人権啓発講演会 ・講演者・日時未定	長生き 会 員・6年 生	2 1				
	地域交 流事業	浅科	① 浅科小学校6年生と地区高齢者との人権交流学習会 ・すいとん作りとレクリエーション、会食時の会話を通じて世代を超えた交流を深めるとともに、高齢者の話を聞くことを通じての人権学習を行います。 ② 地域内外の交流活動（料理教室） ③ 手芸教室 ④ 浅科支部夏季地域交流会	5.7.9.11. 1.3月	2 6 10 1	120 100	100 133		
			① 訪問指導により高齢者や障がい者、一人世帯等の家庭を巡回訪問し、健康や介護等の相談に応じていく。	随時					
			① 解放長生き会健康教室 (血圧測定・健康相談・料理・運動・マッサージ教室等) ② 解放長生き会生きがい研修 ・千曲市 県人権啓発センター及び周辺視察		8 2	160 30	107 100		
				特別事業					
	地域交 流促進 事業	浅科	《 休日開館事業 》						
			① 浅科担当の人権擁護委員・人権相談員さんによる、浅科地区全域の生活人権 ② 絵手紙教室 ③ 高齢者交流活動	毎月第3 土曜日 毎月第1 土曜日		180	117		
			《 交流促進講座開催事業 》						
		① 書道教室（児童生徒対象） ② 書道教室（成人・高校生・中学生対象） ③ 大正琴教室 ・デイサービス等における、ボランティア演奏会 ④ 初級パソコン教室（6月～2月）	毎水 曜日 毎月 曜日 毎月第 2・4水 曜日 第1・3 金曜日		580 500 230 450	102 104 103 102			
相談機 能強化 事業		浅科	① 関係機関、団体と連携しての継続的相談活動。 ② 長期的・継続的な相談を通じて地域住民の自立向上を目的とした、支援方策検討会	3月	1				

	事業名	実施主体	事業内容	実施日/対象者	回数	人.件数	前年実績対比(%)	備考
その他事業								
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題 に関する こと (6) 隣保館 活動の 推進 ・隣保 館事業	その他	浅科	<p>①人権フェスティバル</p> <p>例年市で行っている人権を守る市民集会を「人権フェスティバル」として、隣保館事業の発表、体験教室を行います。</p> <p>・佐久勤労者福祉センター（午前10時～午後4時）</p> <p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験教室 ・それぞれの教室で作成した手芸・絵手紙・書道の展示 ・講演会 					
			<p>②ホームページの更新</p> <p>佐久市のホームページ内に、隣保館のイベント・講演会・講座案内・各種相談窓口を掲示し、インターネットによる人権啓発や講演会、講座案内等の情報提供を行います。</p>					

(イ) 隣保館活動の推進 (計画)

項目	事業名	実施主体	事業内容	実施日/対象者	回数	人.件数	前年実績対比	備考
基本事業								
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館 活動の 推進 ・隣保 館事業	社会調査及び研究事業	望月	① 人権同和教育・人権啓発に係る講演会や研修に出席					
	相談事業	望月	○生活、福祉、健康、就労、融資、年金、教育、住宅、人権相談等の対応					
			① 個別訪問による相談活動 ・地区の世帯を訪問し、事業参加の呼びかけや、相談・言葉かけを行う。	通年				
			② 来館者や電話での相談 ・内容に応じ関係機関と連携して助言指導を行った。	通年				
			③ 健康教室での相談 ・健康教室などの事業参加時の相談	通年				
啓発・広報活動事業	望月	《 人権広報活動 》						
		① 同和地区内への通信（そよかぜ）を発行 ・内容は当館の行事予定などを掲載。 ② 人権教育啓発関係図書・ビデオの貸出 ③ 人権パネルの展示 ④ 「隣保館だより」の発行（広報佐久3月号に合刷） ・市内全戸へ配布し、また関係機関への配布をし隣保館事業内容の取り組みを周知する。	通年 通年					
			《 地区内外の人権啓発活動 》					
			① 人権啓発講演会			50		
第2章 分野別 人権問題	地域交流事業	望月	① 史跡めぐり ・春・秋2回実施 ② 解放子ども会と高齢者の交流会			80 90		
	周辺地域巡回事業	望月	訪問指導により高齢者や障がい者、一人世帯等の家庭を巡回訪問し、健康や介護等の相談に応じてきました。					
	地域福祉事業	望月	① 高齢者健康教室 ・年3回実施			40		

		特別事業							
1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の 推進 ・隣保館事業	地域交流促進 事業	望月	《 休日開館事業 》						
			毎月、第2・第4土曜日を基本に開催			25			
			《 交流促進講座開催事業 》						
			① 工芸教室		25	30			
			② 手話教室 主に休日開館と併せて実施		28	260			
③初級パソコン教室 6月～2月の第2・第4金曜日に開催		18	50						
④ ヨーガ教室 6月～10月の第2・第4木曜日に開催		20	150						
相談機能強化 事業	望月	① 支援方策検討会の開催 ・年2回開催							
		②不登校親の会「こち駒」の開催 ・年6回開催							
		その他事業							
第2章 分野別 人権問題 1 同和問題に関する こと (6) 隣保館活動の 推進 ・隣保館事業	その他	望月	①望月人権フェスティバル ・NPO法人、人権団体などで構成する「もちづき人権フェスティバル実行委員会」により開催				100		
			②貸館事業 ・各種サークル活動、会議などに使用		通年				
			③ホームページの更新 ・佐久市のホームページを有効活用して浅科人権文化センターのイベント及び講演会、講座案内・各種相談窓口の掲示をし、人権啓発や情報の提供を実施します。						
			④人権フェスティバル 例年市で行っている人権を守る市民集会を「人権フェスティバル」として、隣保館事業の発表、体験教室を行います。 ・佐久勤労者福祉センター（午前10時～午後4時） (内容) ・体験教室 ・それぞれの教室で作成した手芸・絵手紙・書道の展示 ・講演会						

(ウ) 子どもの人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	回数	人. 件 数	前年実績 対比(%)	備考
第2章 分野別 人権問題 2 子どもの人権 に関すること	児童虐待の予防、早期発見のための啓発活動	子どもの人権の視点のもと、児童虐待の早期発見や早期対応を図り、地域や保育所・幼稚園・学校・児童相談所・医療機関等の連携を深め、幅広いネットワークを構築し、生命尊重の精神や人権意識の高揚を推進します。	11月 市民	4			児童虐待防止月間に合わせて児童虐待の防止や相談機関等について周知していく。
	佐久市不登校等対策連絡協議会	いじめや不登校など学校におけるさまざまなトラブルの解消のため、学識経験者をはじめ関係機関・団体の代表を委員に委嘱して協議会を設置します。いじめや不登校の現状を把握し、協議、検討を重ねたうえで市教育委員会に対して対応策等の提言を行います。	7月位 ～	4	35人 4件	110%	委員が改選になる中で、新たな視点から学校における様々なトラブルについて提言をいただく。

(エ) 障がい者の人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	回数	人. 件 数	前年実績 対比(%)	備考
第2章 分野別 人権問題 3 障がい者の人権 に関すること	特別支援教育説明会	障害のある児童生徒に対する社会全体の理解を促進し、自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援する特別支援教育を市民に広く知っていただくため、一般市民も対象とする特別支援教育説明会を開催します。	6/20	1	40	110%	説明会の内容を個別に対応する等、より市民が参加し易い工夫をする。
	障害者スマイルライフスタ開催	自立生活支援センターで開催してきた講座・教室などの活動を紹介するとともに、障害のある方と市民の皆さんの交流の場づくりとして開催する。					次年度から社会協議福祉会のふれあい広場と共同開催を検討。
	わかびな祭(学園祭)開催	施設における利用者(障害者)の日頃の活動の成果発表や、行事の一端を紹介するとともに、利用者が作製した手工芸品等の展示・即売会を行い、地域の方々とのふれあいの場として開催します。	10/6 市民	1	来場者 221人	89.11%	地域の方々とのふれあいと理解を通して、施設から地域生活移行へ向けたステップアップの場とするため、10月5日に開催す

(オ) 女性の人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	回数	人. 件 数	前年実績 対比(%)	備考
第2次男女共同参画プラン（第3節人権の尊重と暴力のない社会づくり）							
第2章 分野別 人権問 題 4 女性 の人 権に 関す ること	男女共同 参画推 進事 業	○男女共同参画の視点による人権意識の高揚を図る。 講演会を開催 ① 講演 演題「絵本&おてて絵本を楽しみましょう」 講師 サトシン (絵本作家)	7/6 市民	1	400名	100%	公演会場が前年と 違い座席数400席の ため
		○男女共生ネットワーク人権啓発事業（委託事業） ① 研修 演題 講師 ② 市民フォーラム（委託事業） 講演 演題 講師	市民	1	85名	105%	
	暴力根絶 推進事業	○男女間のあらゆる暴力を未然に防ぐ啓発の推進 「相談窓口」（常設）について各研修等の機会をとらえて 市民に周知していく。	市民		650名	108%	

(カ) 高齢者の人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	回数	人. 件 数	前年実績 対比(%)	備考
第2章 分野別 人権問 題 5 高齢 者の 人権 に関 する こと	地域にお ける啓蒙 活動	虐待防止パンフレットを用いて、地区サロン等で高齢者の 虐待防止についての広報活動を行い、高齢者が安心して生 活できる地域づくりを目指します。	市民民 生児童 委員	20	300	120%	
	認知症予 防相談・ 啓発事 業講 演会	高齢者の権利擁護や成年後見制度についての講演会を行 い、高齢者が住み慣れた地域で生活が持続できるよう、支 援体制の構築に努めます。	市民	4	500	104%	

(キ) 外国人の人権に関すること

項目	事業名	事業内容	実施日 / 対象者	回数	人. 件 数	前年実績 対比(%)	備考
第2章 分野別 人権問題 6 外国人 の人権に 関するこ と	国際交 流フェ スティ バル	日本に住む外国出身者の人々と交流することにより、これからの地域の国際交流・国際協力に対し、市民一人ひとりが理解を深め、豊かな国際感覚を養うこと、また、それにより地域の国際化の推進を図ることを目的とし、開催する。	10/13 予定	1	3,000 人程 度	1.09%	詳細打ち合わせ中
	国際交 流サロ ン	多国籍の市民同士が自由に交流でき、情報を得、また地域住民との接点となる場所を提供するために開催する。	9/24 10/26 11月 12/15 3月 他詳細 未定	5 回 以 上	340人 程度	1.10%	詳細打ち合わせ中